

今般支那地方游歷中清佛交戰ニ付臺灣
封口禁制品検査施行ノ實況見聞ノ庶及
亞細亞東部本邦支那朝鮮英領魯領等ノ
諸港航海線并揚子江口ヨリ江ヲ溯リ宜昌マ
テノ航路等英國實測ノ海圖ニ據リ標記調製
候間進達致候右ハ有事平時ヲ論セス外交
貿易等ノ事ニ關シ亞細亞東部ノ形勢ヲ一日
了然タラシメ政畧上ノ参考ニ供スル見込ニテ調
製致候義ニ有之尤本邦ノ分ハ全國々道線
著名ノ河川ヲ表シタル地圖ヲモ附シ候因テ圖
面十一幅別紙清佛交兵臺灣封鎖及戰
時禁賣品検査ノ概畧并亞細亞東部各

港里程調相副供台覽候也

明治十八年十月六日 内閣顧問伯爵黒田清隆



太政大臣公爵三條實美殿

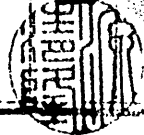
圖目録

一支那海岸	南方	貳幅
一日本南部		壹幅
一日本北部		壹幅
一日本北部諸島及黑龍江灣		壹幅
一揚子江		五幅
内 上海至南京		壹
南京至東流縣		壹
東流縣至漢口		壹
漢口至岳州府		壹
岳州府至夔州府		壹
一日本全國々道畧圖		壹幅

圖

港里程調相副供台覽候也

明治十八年十月六日内閣顧問伯爵黑田清隆



太政大臣公爵三條實美殿

付字

國內閣

圖目録

一支那海岸

南方
北方

貳幅

一日本南部

壹幅

一日本北部

壹幅

一日本北部諸島及黑龍江灣

壹幅

一揚子江

五幅

内 上海至南京 壹

南京至東流縣 壹

東流縣至漢口 壹

漢口至岳州府 壹

岳州府至夔州府 壹

一日本全國々道畧圖

壹幅

付字

ニアラス

當時佛將クルベール氏ノ麾下ニ属スル艦數ハ十
五艘ニシテ左ノ如ク配置シタリ

(イ) スアヲ港

此距離五十英里

二艦

(ロ) 鷓鴣港

此距離三十二英里

六艦 内クルベール旗艦

(ハ) 淡水港

此距離百七十二英里

三艦 内レスポール旗艦

(ニ) 台湾府

此距離廿五英里

二艦 上朱祀ハ海國ニ照考
スルガ為ニ標スル
者ナリ

(ホ) 打狗港

此距離六十英里

二艦

(ヘ) 南端

此距離六十英里

右ノ如ク配置シタル諸艦ノ内ヲ以テ其沿岸ヲ

交番巡邏セシメリ

但打狗港トサウスケープ六十英里間ハ打狗

分遣隊ヨリ巡邏セシメタリ

鷓鴣港ノ六艦ハ重ニ陸兵ヲ援ケ或ハ通信等

ニ従事シタリ

右ノ封鎖ヲ施行スルニ當リ果シテ其目的ヲ達

シタルヤ否ハ封鎖中同島諸港ヨリノ報知一二

ヲ記シ参考ニ供ス

一月二日台湾府ヨリノ報ヲ香港新聞ニ載セテ

曰台湾府及打狗港ニ於テ既ニ七日間モ仏艦ヲ

見スト又本地ヨリ清兵及武器金錢等ヲ南岸ヨ

リ自由ニ島内ニ入ル、トヲ得テ封鎖ハ唯其名

ノミヲ存スルナラント

十八年一月清國ノ依頼ヲ受ケ數度台湾島ヘ往

来スル英船ウエイブレ号ハ最後ノ航海ニ清兵

六百五十人ヲ四時間中ニ台湾ノ東岸ニ上陸セ

シメタリト云フ

十八年一月七日ヨリ佛将クルベ一氏ハ台湾島封鎖線ヲ延長シ之ヲ嚴行スルヲ再ヒ告示シタリ

全月十八日福州ヨリノ報ニ清兵及武器ヲ澎湖島ヲ經テ台湾島ニ送リタリ

全月十七日台湾府ヨリノ報ニ去ル七日佛艦ニ捕獲セラレタル七艘ノ支那形船ハ悉ク打沈メラレタリ

全月廿四日清艦五艘ハ吳淞ヨリ南方ニ向ケテ航シ同廿五日午后二時四十分キートウポイントヲ通航シ同廿八日石浦ニ碇泊シ居タル由又二月二日ニハ北緯二十八度十分東經百二十一

度三十五分ノ所ニテ南ニ向ヒ航行同十二日ニハ「モンタギ」島ト「ユエ」島ノ間ニ碇泊シ居タル由

佛将クルベ一氏ハ清國艦隊ノ南航ニタルヲ聞知シ二月六日軍艦九艘ヲ率ヒ鷓筴港ヲ發シ同七日瑪祖島ニ碇泊シ其近傍ニ居タル閩江水先船ヨリ嚮導者(支那人)ヲ捕ヘ載セ北航セシ后同十一日仙艦六艘ハガツラフ島辺ニ碇泊シ十二日午后同所ヲ發シ南方ニ向ヘリ同十三日午前六時「モンタギ」近傍ニテ支那艦隊ト會遇シテ石浦ノ戦トナル此日支那艦隊三艘ハ寧波ニ遁去セリ

二月五日ヨリ佛将クルベ一氏ハ戦時禁賣物ノ

檢査ヲ施行スルヲ告示シタリ

同月廿六日米穀ヲ戰時禁賣物ト見做スヲ告示セリ

四月一日佛將クルベール氏ハ四艘ノ軍艦ヲ引率

シ鎮海ノ沖ニ來リ此処ニアリシ其麾下ノ軍艦

ヲ合シ禁賣物ヲ檢査センガ為メ左ノ如ク配置

シタリ

(一) 鎮海口

(二) ガツラフ島近傍 壹艦

(三) アムハアリスロツクノ間 壹艦

(四) アムハアリスロツクノ間 壹艦 上ノ朱記ハ海圖ニ照考スルカ

(五) カツラフ島ノ間 壹艦

右ノ外巡邏通報艦一二艘アリタリ

三月廿九日日没「バイヤール」トリヨンフワニ「デ

ステーション」チエゲシヤポル、四艦澎湖島ニ入港

翌三十日午前開戦午後ニ至リ該島ヲ占領ス

四月十日比英國汽船平安号ハ厦門近辺ヨリ清

兵五六百名ヲ載セ台湾近海ニ到リシニ佛ノ巡

邏艦ニ押ヘラレ澎湖島ニ引致シ該船長及清兵

ハ之ヲ西貢ニ送レリ

四月十五日ヨリ休戦開鎖ノ告示ヲナシタリ

休戦開鎖ノ後ト虽氏戰時禁賣品ノ檢査ハ尚

之ヲ施行レ現ニ佛艦カ揚子江口近海ニ於テ

來往ノ船舶ヲ檢査スルヲ此回航海中ニ目撃

セリ

十八年二月十五日調ニ佛將クルベール氏ノ麾下

ニ属スル艦船左ノ如シ

バイヤール号

ラガリソニヤール号

トリヨシフハント号

チエゲトロワシ号

エクレロール号

ビラール号

レゴールデセヌイレー号

ジエシヤポール号

ウオールドタ号

テストーシ号

ジヤトルノオーシ号

リエタシ号

甲鐵艦

巡邏艦

アスピック号

ウイペール号

ラッソシ号

ニールウ号

砲艦

運送船

十八年四月初旬マデニ来着シタル佛艦ハ概示

左ノ如シ

アタラント号

ラパールス号

ノールゴン号

ニエリール号

プリマンデー号

ローテシンド号

シヤンプレイシ号

甲鐵艦

巡邏艦

全	全	小	全	全	函	全	全	全	全	全	下	長
上	樽	樽	館	館	館	館	館	館	館	館	関	崎
海	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	對州竹敷	鶏
千二百九十一里	四百五十七里	四百五十七里	四百五十五里	四百五十五里	四百九十六里	三百五十八里	二百五十五里	百八十五里	百二十里	百二十里	六百三十七里	竈
千二百九十一里	四百五十七里	四百五十七里	四百五十五里	四百五十五里	四百九十六里	三百五十八里	二百五十五里	百八十五里	百二十里	百二十里	六百三十七里	

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	釜	根
浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	山	室
浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	浦潮斯徳	山	室
三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	千五百七十一里
三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	三百四十五里	千五百七十一里

全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全		
クシエニコタン	子イボーチ燈台	セントニコラスベ	函館	ニコライフスキー	トルマ河	ドウガンジャー	コンスタンテピン	レ井子ーク	ペイトロフスキー	小樽	根室	クシエニコタン	ドーイ
二百里	三百二十里	六百七十二里	百二十里	四百十里	三百九十五里	二百廿三里	三百二十里	四百九十里	五百八十里	四百十五里	六十四里		

全	旅順口	全	全	全	芝罘	全	全	全	全	全	全	仁川	芝罘
アレキサントロフスキー	バルラオータ港	セントウラジメール	旅順口	牛庄	天津	大連湾	濟州	ハミルトン島	牛庄	旅順口	天津	芝罘	芝罘
五百三十里	百六十三里	二百二十六里	七十五里	二百一里	二百四十四里	九十里	四十五里	四十七里	四百七十里	三百廿二里	五百三十一里	二百八十八里	

クレエンコタン

サレン島北端
イリサヘス岬

五百八十五里

全

根

室

二百五十里

上

海

芝

罌

五百一十一里

全

寧

波

百三十四里

全

福

州

四百二十里

全

厦

門

五百八十里

全

香

港

八百二十六里

全

鷄

籠

三百七十六里

全

澎

湖

五百七十一里

全

汕

頭

七百五里

福

州

籠

百五十二里

全

淡

水

百三十七里

全

澎

湖

百九十六里

全

厦

門

澎

湖

百三里

全

鷄

籠

二百三十五里

全

淡

水

二百三里

全

汕

頭

百四十里

全

香

港

百九十里

全

廣

東

九十里

全

澳

門

四十五里

全

西

貢

九百十五里

全

新

嘉

坡

全

廣

東

七十五里

全

揚

子

江

水

路

全

上

海

鎮

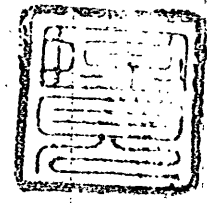
江

百五十七里

鎮江	燕湖	九江	漢口
百一里	百九十八里	百四十里	四百里

内閣顧問黒田清隆支那地方游歴申請佛
 交戦^ニ付臺灣封口禁制品検査施行實況
 其他取調之事
 右謹^テ御覽^ニ供^ス

明治十八年十二月八日



太政大臣爵三條實美

左大臣熾仁親王



大臣
 右
 官

常

外乙六二號

明治十八年十一月九日 内閣書記官

大臣



内閣書記官長

内閣顧問黒田清隆支那地方游歴
中清佛文戦寸且臺灣封口禁制品檢
査施行實況其他取調之事
石田覽

參議

伊藤

西郷

井上

松方

福岡

大木

山縣

川島

山田

大山 佐木



